

## 新歓アンケート 2009 集計結果

この文書は、2009年7月から8月にかけて各校を対象に実施した、新歓アンケートの集計結果です。是非、今後の新歓への参考としてご活用いただけたらと思います。長いアンケートだったにも関わらず、回答していただいた各校代表の皆様、まことにありがとうございました。

2009年9月8日 日本学連普及部長 市脇翔平

### 1. 回答いただいた大学と新入生数（2009年7月1日現在）

北海道大学	男3人
東北大学	男32人 女3人
宮城学院女子大学	女5人
岩手大学	男8人 女7人
福島大学	男1人
新潟大学	男6人 女1人
早稲田大学	4~5人
電気通信大学	男2人
相模女子大学	女?人
筑波大学	男4人
慶応大学	男1人
日本女子大学	女6人
立教大学	男7人 女3人
東京大学	男9人
一橋大学	男9人
津田塾大学	女4人
実践女子大学	女7人
十文字女子大学	女3人
静岡大学	男5人
名古屋大学	男10人 女1人
椛山女学園大学	女14人
京都大学	男14人 女1人
京都女子大学	女1人
立命館大学	男3人 女1人
神戸大学	0人
計	男118人 女57人 計175人

## 2. 項目 2 について

### ● 新歓の期間は、平均して約 2 か月

- ・学内での勧誘期間が限られている大学もある。
- ・出だしが早いところは、入試前から（看板設置など）
- ・秋新歓を実施している大学も多い。
- ・“春インカレまでが新歓”（春インカレに連れて行き、初めて定着とみなす考え方）

### ● 新歓主体は 2 年生

これはほとんどの大学で言えた。3 年生は監査役 or 人数の少ない大学では総動員体制。

### ● 独自のイベント

- ・「ハンバーガー 99」店でハンバーガーを 99 個注文し、好きなだけ食べるという大食い企画。例年 GW の最終日に行われ、その日の午前中は皆でサッカーをする。
- ・「宝探し-0」ロゲイン形式で、見つけたポストを早いもの勝ちで引き抜いてくる。ポストには 2 年以上の部員の名前がついており、取った新入生はその上級生からプレゼントがもらえる。これも例年、海岸テレインで行っているイベントである。（以上、東北）
- ・普段はパーク 0、1 回だけ「スペシャル」として山（東京）
- ・キャンパスマップを使って、テレビ番組の「逃走中」をやった（京都）
- ・新歓隊長が自らサンドイッチマンになって校内を走っていました（北海道）
- ・カラオケ 0。各ポストにある部分が穴抜けになった歌詞が書いてある用紙が付属してあり、出走者が穴抜け部分を答えていく。チーム戦であり、ポイント制（宮城学院女子）
- ・そのほかお好み焼き 0、カレー 0 など…

### ● ビラの工夫

種類は平均 1 ~ 2 種。（競技派向け、非競技派向けで分ける場合が多い）

- ・女子が手書きしたチラシも配ることで、女子部員もしっかりいることをアピール（東北）
- ・ビラにアメをはりつける（京都女子）
- ・サイズを通常のものより小さくすることで持ち運びの便利さと環境に配慮した（立命館）
- ・リーフレットタイプのビラにし、安価で人目を引くよう工夫した（筑波）
- ・一種類を 2 色に分けて掲示板に張る（神戸）
- ・名大祭がおわった後、名大祭の実行委員をやめた人向けのビラを作った。
- ・A3 を裁断したほうが安い。（名古屋）
- ・文字だけにならないように気をつけた。初めてオリエンテーリングに触れる人がほとんどなので、そんな人でもどんなことをするのか少しでもわかってもらえるようにした（十文字学園女子）

### 3. 項目3について

#### ● 現役生から費用を徴収している大学が約半数

→賛助会員登録費のフィードバックなどが新歓費にまわることで、現役生の負担を減らせることが可能になると期待される。

- ・新歓イベントで現役生から多めに取った参加費の余剰分を新歓費用に充てる（京都）
- ・新歓行事の飲み会と合宿については、参加しない上級生と参加する上級生に差が出ないように（参加しない方がお金がかからないので）、欠席料を2・3年から取っている（OC）

#### ● OBOG様からのカンパをいただいている大学は4大学にとどまった

#### ● 飲み代、アフター代はおごりが多く、割引を合わせるとほとんどが該当

#### ● その他はまちまち。交通費は自費負担が多いが、例えば京大では電車の集団移動の際回数券を購入し、現役生から普通運賃を徴収→差額分を新人は割引、などの工夫

### 4. 項目4について

#### ● 雨天対策

- ・小雨決行、ポーリングやカラオケ、室内レク（多数）
- ・早めの中止決定（立命館）
- ・ある程度慣れている人には地図読み（名古屋他）

#### ● お酒のトラブル対策

- ・当たり前だが、無理に飲ませない（多数）
- ・マニュアル作成、上級生に徹底（OLK）
- ・水を買っておく、応急処置法を覚える（相模女子）
- ・家まで送る（名古屋）
- ・上級生は酔わないように釘を刺しておき、もし酔ったら新入生から遠ざける（OC）

#### ● 未帰還者対策

基本は徹底できていますか？相模女子大学の回答を確認ください。↓

新入生に、迷って帰れそうも無いと思ったら、むやみに動かない事、ポストの近くにいれば回収してもらえる事、太い道に出る事、を事前に教えておく。

未帰還者が出た場合は捜索隊を出すようにしています。

けが人が出た場合は、対処できそうであれば、その場での対応をします。

夏場は水分を多めに摂取し、休憩をこまめに挟むようにしています。ビタミンが含有されている飴や塩飴などを携帯させるようにするとよいと思います。

冬場はストレッチなどを多くおこないます。

### ●冷やかし対策

多くの大学で、飲み会を体験会後に行う（体験会に参加しないと飲み会に参加できない）などの工夫。ただ、冷やかしでも何でも来てもらえるのはうれしい、オリエンを知ってもらえるだけでうれしい、という切実（？）な意見も多く見られた。

- ・無闇におごらない。入ってくれそうな人におごる（名古屋）

## 5. 項目5について

### ●目標を達成した大学

- ・新生にアンケートを実施したところ、部を知ったきっかけは断トツで「チラシ」でした。2年生が主体となって、入学前から土日欠かさずにビラ配りを行ってきた結果だと思います。また、ただビラを渡すのではなく、簡単にオリエンについて説明したり、地図を見せたり、雑談したりして、新生に親しみを持ってもらえるよう心がけました。（東北）
- ・練習会前後のメール攻撃がよかったのかもしれませんが。それぞれ担当を決めて毎回の練習会の告知やアフターケアを行いました。（東京）
- ・早くから新人同士でコミュニティができたこと。水曜日の定期トレに早くから誘い、暇にさせなかったこと（京都）
- ・必死の呼びかけ／ビラ配りのみ（電気通信）
- ・当日、オリエンテーリング部の実情を先輩2〜3人に対して、新生が3〜4人の割合で各島にわかれての説明形式にしたことと、パソコンのムービーメーカーでインパクトのある宣伝ができたことと（岩手）

### ●達成できなかった大学

全体の体育会離れ、サークル離れから、「人数減少避けられない」とする大学もあるが、実際部員増加に転じている大学もあるのも事実。また、目標よりも下回った大学にも、

- ・競技を意識して部活を行ってくれる人がそろった（新潟）
- などあり、人数だけがすべてでないことも明らかであろう。
- ・集合場所を学内の広場にしているが、部員が集団で雑談等していると新生は声をかけづらかったかもしれない。上級生にしか分からないような話題を出すのもやめたい（静大）
- ・魅力的なビラを撒くことが一番確実だと考えている（慶應義塾）
- ・部内にイケメンが少なかった（立命館）

### ●新入部員定着への指針

- ・強制はさせない、やさしく（多くの大学）
- ・さまざまなレクリエーションを企画し定着させる 例：トレイルラン、卓球等（立命館）
- ・親交を深めて、居心地の良い部活だと思ってもらおう。オリエンの魅力をわかってもらおう

(名古屋)

- ・特に新入生がわからないという行事や大会に関しては丁寧な説明をする (岩手)

●アドバイス

- ・オリエンが誰でも親しめるスポーツだと伝える! (東北)
- ・気長に待つべし (立命館)
- ・経験者でもない限り、「オリエンテーリング」と聞いてそれがどんなものなのかは全く分からないと考えられるので、どんな競技かをビラ・立て看板等で周知していくといいと思う。(ポストやコンパス・地図などの現物を見せるとなお良い) (電気通信)
- ・気張りすぎず、現在の部員に必要な以上の負担を与えない事。(筑波)
- ・いきいきと新歓をすれば、必ず結果がついてくる (岩手)
- ・十文字のように人数の少ない大学はいくつもあると思います。人数を増やすというのももちろん大切だとは思いますが、それよりも1人1人にオリエンテーリングを好きになってもらう方が大切だと思います。それが技術の向上にも繋がると思います。十文字もそれを忘れずにいきたいと思います (十文字)
- ・共に活動する機会の多い、東北大学は土日問わずビラを配るなど、盛んな活動の結果、多数人の新入部員が入部したようだ。来年度は、東北大を見習って新歓活動が行えるようにしたい (宮城学院女子)

以上